

平成29年8月16日

あやべ市民新聞(4面)に掲載されました

日東精工が海外事業強化を加速

インドネシアに第2工場計画 アメリカでは現地法人発足へ

東証1部上場の日東精工(本社・井倉町、材木正己社長)は、海外での事業強化を進めている。インドネシアでは現地の子会社が今年12月をめぐり第2工場稼働を計画し、アメリカ合衆国では支店を改組して現地法人を

今年11月に設立する予定となっている。海外に9社の連結子会社と3拠点を持つグローバルなものづくりを展開している同社。今回、インドネシアでは同業者である日系ねじ製造会社からねじ製造と販売事業の一部

を譲り受け、首都であるジャカルタ郊外のプカン県に新たに第2工場を稼働させることとした。

一方、アメリカではミシガンとテネシーの2支店を現地法人に切り替え、現ミシガン支店の場所に海外10社目

の連結子会社として発足させる。自動ねじ締めシステムを中心に、同国の主力市場である自動車業界向けに、より迅速で多様なニーズに応えるための体制を確立し、グループ全体の売り上げ増強を図りたい考え。

【四方憲生】